

学校教育目標:郷土を愛し世界へはばたく心豊かな生徒の育成



令和6年度研究主題

「問い」を機軸とした対話型の学習で育む、
グローバル社会に生きてはたらく資質・能力
の育成

— 個の学び・協働の学びの往還で、創造的な問いを促す —

2024年11.14(木)

研究協議会のご案内

参加費:2,000円 (当日、現金にてお渡しいたします。)

申し込みは右のQRコードからお願いします。QRコードでのお申し込み
ができない場合は研究主任あてにメールもしくはFAXでお申し込みくだ
さい。



本会申込QRコード

滋賀県内の県立・公立の学校園にご所属の方は、滋賀県総合教育センター
の「自己啓発研修123」でのお申し込みの場合は無料です。
総合教育センターの研修のお申し込みはセンターHPよりお申し込み下
さい。滋賀大学に在籍の方も無料となります。

11月14日の申し込み締め切り **11月7日(木)**



自己啓発研修申込
Rコード

- 緊急時など、本研修会を中止する場合は、本校のWebページ等にてお知らせします。
- 撮影した映像、写真、音声や、知り得た生徒の個人情報については、研究や研修のため
の個人的使用に用途を限ります。また、滋賀大学教育学部附属中学校の教職員または
生徒とその保護者の承諾なく、その公表や発表はできませんのでご了承ください。

公開する授業

総合的な学習の時間

『BIWAKO TIME』

まとめの集会

前身の地域学習から数えて41周年をむかえた総合的な学習の時間「BIWAKO TIME」。代表グループによる研究発表をご参観いただいたあと、本校教員とともに全体協議会にご参加いただけます。

指導助言

花園大学 文学部

教授 ^{きむら ゆたか} 木村 裕 先生



滋賀県立大学助教および准教授を経て2022年度より現職。専門は、教育方法学。日本とオーストラリアにおける「開発教育」「グローバル教育」「持続可能な開発のための教育(ESD)」のカリキュラム開発や授業づくり、教育方法学に関わる基礎研究、学校教員との共同授業研究などに取り組んでおられます。主な著書として、『中学校 全教科・教科外で取り組むSDG S-ESDの実践づくりの要点とアイデア』(学事出版、2022年)などを発表されています。

(受付 12:30~)

13:00~13:10 事前交流

13:15~14:55 公開授業

(5・6校時, 45分授業)

※校内2会場に分かれて開催する「まとめの集会」をご参観いただけます。

15:05~16:45 全体協議会

※本校教員と参加者のみ。生徒はおりません。

お問い合わせ



滋賀大学教育学部附属中学校

〒520-0817
大津市昭和町10番3号
tel 077-527-5255
fax 077-527-5261

研究主任 原田 雅史
m-harada@edu.shiga-u.ac.jp



主催 滋賀大学教育学部附属中学校
後援 滋賀県教育委員会
滋賀県中学校教育研究会
一般財団法人滋賀県教育会